

「人」フォーカス時代の FMプロジェクトマネジメント

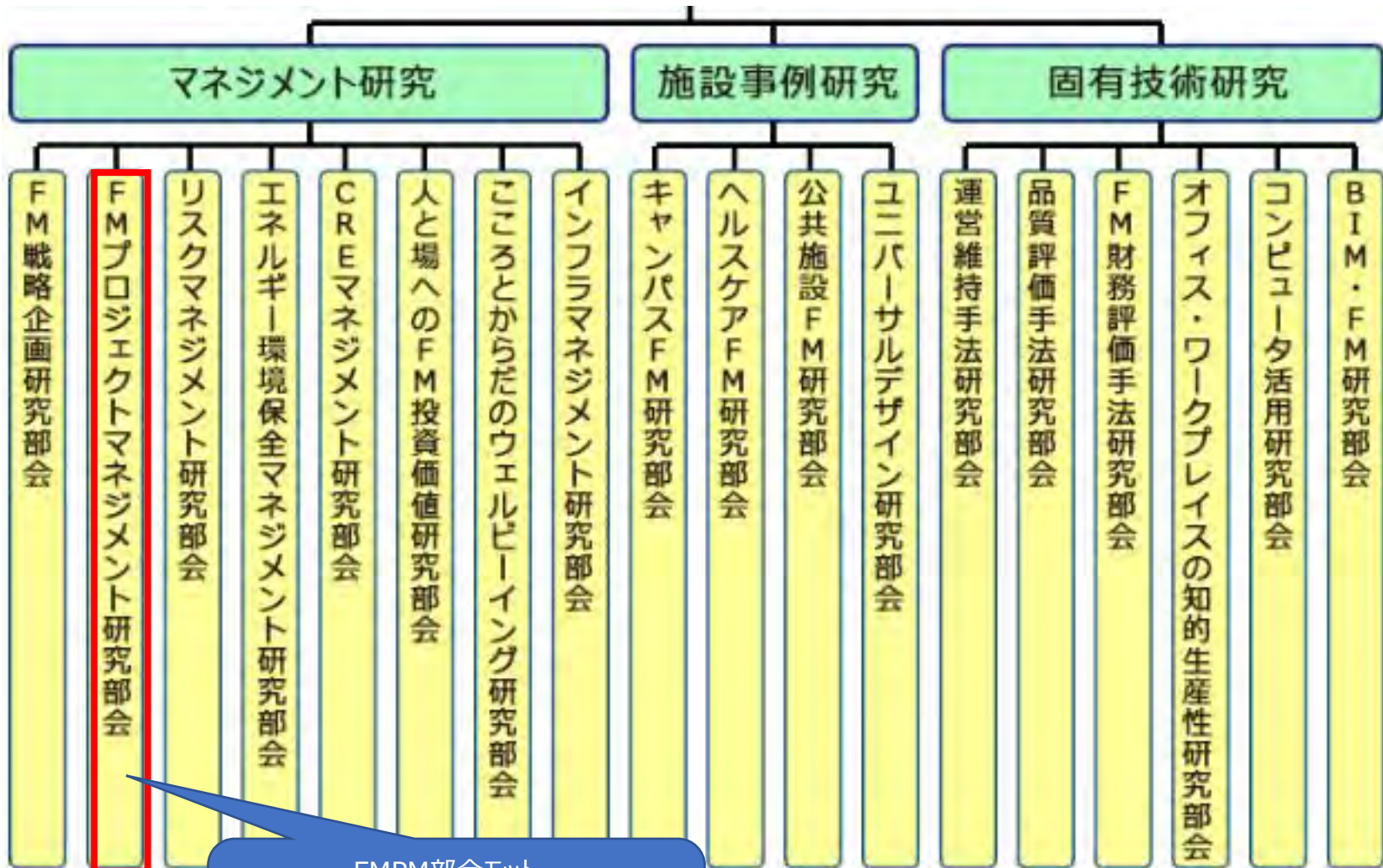
JFMA
FMプロジェクトマネジメント研究部会

JFMAフォーラム2020

2020/2/20
@船堀ホール 蓬莱

FMプロジェクトマネジメント研究部会のご紹介

JFMA



FMPM部会モットー

- インハウス・マインド（経験者50%）
- ダイバーシティ（男女比50：50%）
- PMを現場で実践中である

部会20年の歴史

2000-
2002

2003-
2011

2012-
2019

取り組み

関心事の収集
PM事例収集
Fee・仕組み

グローバル視点でのPM業務
FM/PM業務の体系化
出版による周知啓蒙

FM/PMの様式化・深堀
アウトソーサー活用手法
日常管理と経営訴求
働き方改革・SDGsとFM

イベント

WWP(横浜)
早大キャンパスFM
ユーザー懇談会

WWP(米国)
KFMA(韓国)
HKFMA(中国)
SIESEG(欧州)

各賞受賞オフィス視察
書籍出版セミナー
秋の夜学校講座
部会でのワークショップ

成果

- FM総解説
- PM章執筆

- 総務の山田君(小説)
- オフィス移転業務フロー
完全マニュアル

- 移転業務フロー
テンプレート集
- 総務の山田君(電子書籍)

出版物

2010

電子出版



小説「総務の山田です。」

Kindle版@123円

一般価格@1,890円

会員価格@1,700円

2011



オフィス移転業務フロー
完全マニュアル

一般価格@1,050円

会員価格@840円

2015



移転業務フロー
テンプレート集

一般価格@4,000円

会員価格@3,000円

本日のテーマ

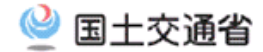
今年度、本部会は経営者やワーカーを取り巻く環境が著しく変化する中、「新たな価値創造」に向けて取り組むワークプレイスの創り方、プロジェクトマネジメントスタイルについてSDGsの視点を取り入れ学習研究を重ねて参りました。

SDGs17の目標の中でも特にファシリティで解決出来そうな7つの目標を取り上げ、今年度は特にその中でもWell-beingとEngagementにフォーカスし学習を行いました。それらが、プロジェクトマネジメントのスタイルにどう影響を与えるのか整理致しましたので今年度の活動の総括としてご報告を致します。

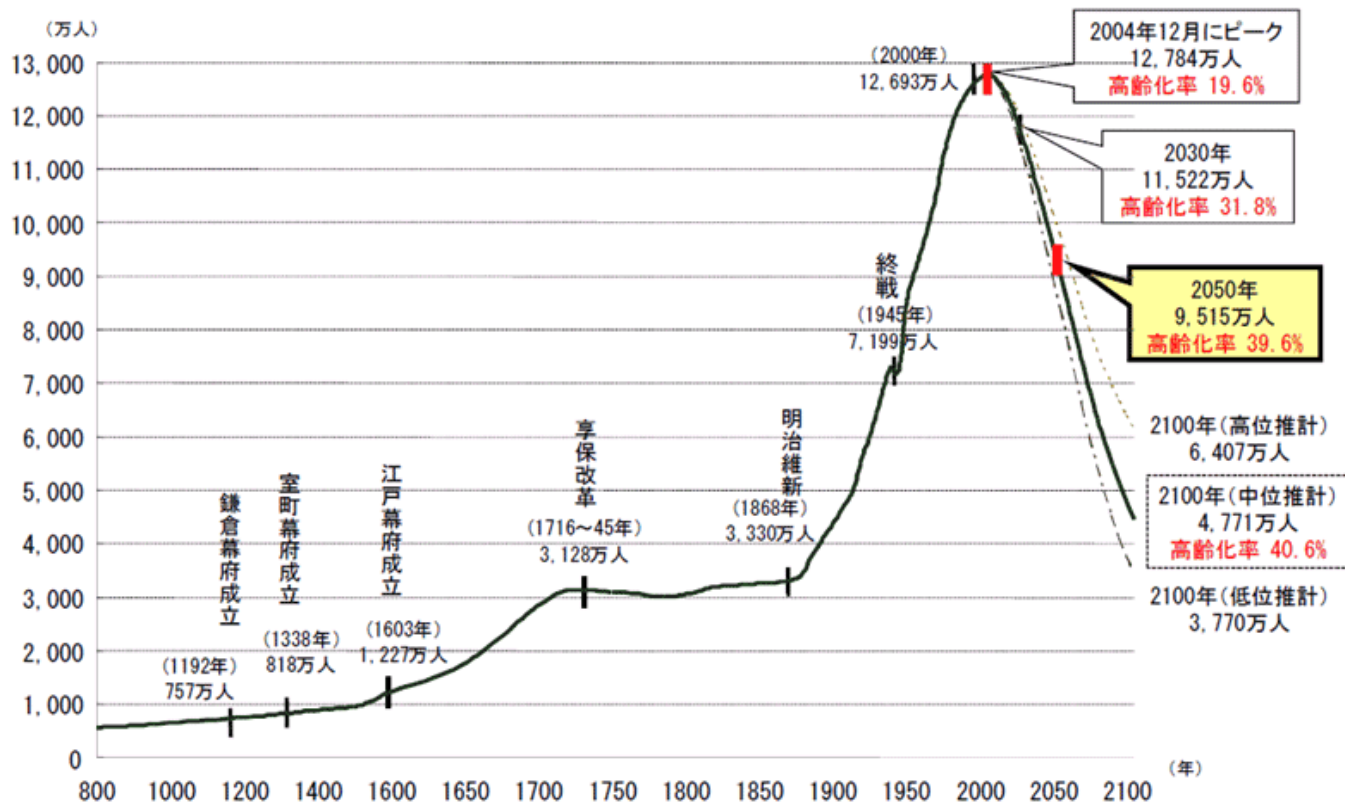
日本の人口動態

第I章 長期展望の前提となる大きな潮流

我が国の人口は長期的には急減する局面に

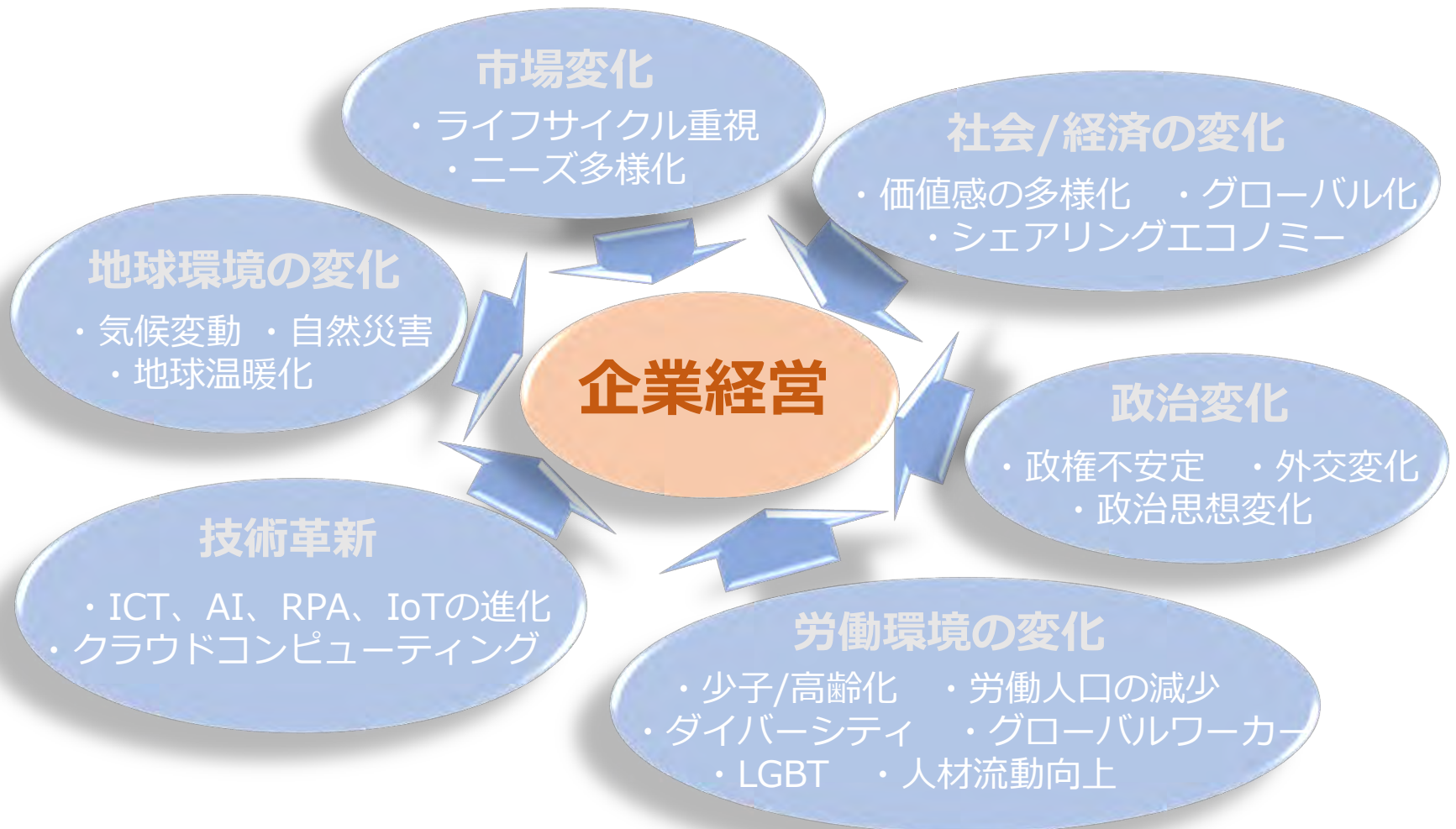


○日本の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前(明治時代後半)の水準に戻っていく可能性。この変化は千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。



(出典)総務省「国勢調査報告」、同「人口推計年報」、同「平成12年及び17年国勢調査結果による補間推計人口」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成18年12月推計)」、国土庁「日本列島における人口分布の長期時系列分析」(1974年)をもとに、国土交通省国土計画局作成

企業経営を取り巻く環境の変化



何故、SDG s

SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」
を達成にオフィスが寄与できることは？



<https://imacocollabo.or.jp/about-sdgs/>

みんなで考えた解決策：Engagement

8 働きがいも
経済成長も



具体策検討の視点

（目標）「次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画」の策定および効果的な実践
施策

→形式的ではなく、実質的な取組みにすることで効果の向上を可能とする施策を検討する。

生産性向上のためのオフィス

- 個人のパフォーマンスを上げるために、『快適さ』というものが追及していくなかで、ホテルやカフェのようなボーダーレスなオフィスも必要だが
- "働く場""休む場"としっかりと分かれているオフィスなど、利用者の用途に沿って多様な空間を提供する

■すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

→継続的に働く為の環境とは何か？、時間的な制約の低減、個人環境（家庭環境）の障害を軽減できる職場、FM視点では目標3と近い施策、保育、介護施設？

8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上およびイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。

8.8 移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、すべての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。

8.b 2020年までに、若年雇用のための世界的戦略および国際労働機関（ILO）の仕事に関する世界協定の実施を展開・運用化する。

【FMとしての解決案】

- イノベーションを誘発するワークプレスの構築、安心な安全な労働環境の構築

みんなで考えた解決策：Well-being

3 すべての人に
健康と福祉を



具体策検討の視点

(目標) 健康経営を推進する「**Well認証**」の評価制度の活用による健康経営の実現に向けた施策
→7分野（空気、水、食物、光、体を動かすこと、快適性、心の状態）102項目の指標の活用により、社員のストレス軽減、欠勤率、離職率の低減、採用等のコスト低減を実現する施策を検討する。

健康的に活動

- 人生100年時代となり、いかに健康的に長く活動できるかを考え、“健康にかつ安全に”働きつづけられるオフィスづくり、リモートワークのしくみづくりをする。たとえば、自分が70歳でも同じオフィス環境で働けるかどうかを考えてみる など

3.9 2030年までに、有害化学物質、ならびに大気、水質および土壌の汚染による死亡および病気の件数を大幅に減少させる。

3.a すべての国々において、たばこ規制枠組条約の実施を適宜強化する。

3.d すべての国々、特に開発途上国の国家・世界規模な健康リスクの早期警告、リスク緩和およびリスク管理のための能力を強化する。

【FMとしての解決案】

- 企業の**ウェルビーイング**への取り組みをファシリティの側面より支援/推進していく。

- **Well認証**の項目を新オフィス移転時には入れられるよう具体的な項目を挙げる。

- **Well認証**の基準と程度について後ほど学習する

ユニバーサルデザインの見直し。特に建物リノベーション時にその必要性をどこまで考えるのか（利用者側からの支援範囲）また、堅牢な建物とそれをユーザ目線で改善できる仕組み（エレベータの待ち行列の改善）、食堂の利用など。オフィスと街をつなぐ仕掛けを考える。



課題解決をどうプロジェクト化し、どうワークプレイス組み込んでいくかについてロジカルな調査研究をしています！



部会は月1回18時半～
@各企業オフィス訪問



参加希望者はJFMAホームページにて申し込み、または部会事務局までメールください！

JFMA FMPM部会事務局
八代 雅幸
m-yashiro@jfma.or.jp

ぜひ一度、
見学に！

あなたもPM部会に
入りませんか
^(*▽*)

